

《実務経歴書の入力上の注意事項と入力イメージ》

■実務経験をまとめて入力するときの注意事項■



実務経歴書は担当した物件・案件ごとに新しい順に (1) ~ (8) まで入力し、作成する必要があります。
原則※、(8) 以外への入力欄にまとめて入力することは認められません。同一の勤務先において申請する実務が9件以上ある場合は (1) ~ (7) の入力欄までは1件ずつ記載し、残りの物件を (8) の入力欄にまとめて記載してください。

※期間が1ヶ月に満たない実務を継続して実施した場合を除く。(⇒ガイドブックp.48)

(1) ← 申請する建築実務を担当した物件、案件ごとに、(1) から**新しい順**に入力を進める。 - CLOSE

実務経験の対象となる期間	<input checked="" type="radio"/> ①令和2年3月以降 <input type="radio"/> ②平成20年12月～令和2年2月 <input type="radio"/> ③平成20年11月以前 ※ チェックを解除		
実務経験の対象となる業務	<input type="button" value="選択"/>	*建設業法別表第一に掲げる建築一式工事の施工管理・原則として元請が実施する施工の技術上の管理(施工管理業務は一つの工種を担当する業務を含む。また特定の工種でなく品質管理・工程管理・安全管理等を担...	
建築工事の種類	1.建築一式工事		
開始年月～終了年月	2023(R5) 年 4 月 ~ 2024(R6) 年 3 月	建築実務の割合 100 %	重複期間は自動で減ぜられます
物件の名称等	Aマンション		
物件の所在地 (市区町村までは記入)	〇〇県〇〇市		
工事種別	新築工事		
物件情報	用途	共同住宅	
	構造	鉄筋コンクリート	
	階数	5 階建	
	延べ面積	3 m ² (数字を区切るためのカンマは入力できません。)	
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に)	共同住宅の新築工事において、建築一式工事の施工管理のうち、全工程の工事(基礎工事から内装仕上工事)を担当した。 ※150文字以内		

【物件の名称等】
 守秘義務等の都合で具体的に記載できない場合は、イニシャル等を入力する。

【物件の所在地】
 守秘義務等の都合で具体的に記載できない場合でも、市区町村名までは入力する。

【物件情報】
 具体的な情報を入力する。わからない場合は実務経験として認められません。

【実務経験の対象となる業務の内容】
 具体的な情報を入力する。単語の羅列や「改修工事」「リフォーム工事」等の業務内容が不明な表現は実務経験として認められません。

(2) - CLOSE

実務経験の対象となる期間	<input checked="" type="radio"/> ①令和2年3月以降 <input type="radio"/> ②平成20年12月～令和2年2月 <input type="radio"/> ③平成20年11月以前 ※ チェックを解除		
実務経験の対象となる業務	<input type="button" value="選択"/>	・内装仕上工事(建築物の改修に係るものであり、次のいずれかに該当するものに限る。建築物の構造躯体まで露出させるもの・仕上げ材の下地調整に関わるもの・間仕切り壁の設置で、床・天井...	
建築工事の種類	1.建築物の構造躯体まで露出させるもの		
開始年月～終了年月	2023(R5) 年 1 月 ~ 2023(R5) 年 3 月	建築実務の割合 100 %	0年3ヶ月 重複期間は自動で減ぜられます
物件の名称等	B邸		
物件の所在地 (市区町村までは記入)	〇〇県〇〇市		
工事種別	改修工事		
物件情報	用途	専用住宅	
	構造	木 造	
	階数	3 階建	
	延べ面積	200 m ² (数字を区切るためのカンマは入力できません。)	

(1)の入力を全て完了させないと、(2)は、展開できません。

(6)

実務経験の対象となる期間 ✖ チェックを解除	<input checked="" type="radio"/> ①令和2年3月以降 <input type="radio"/> ②平成20年12月～令和2年2月 <input type="radio"/> ③平成20年11月以前		
実務経験の対象となる業務	<input type="button" value="選択"/>	<small>* 建設業法別表第一に掲げる建築一式工事の施工管理・原則として元請が実施する施工の技術上の管理（施工管理業務は一つの工種を担当する業務を含む。また特定の工種でなく品質管理・工程管理・安全管理等を担…</small>	
建築工事の種類	2.大工工事		
開始年月～終了年月	2021(R3) 年 1 月 ~ 2021(R3) 年 6 月	建築実務の割合 100 %	0年6ヶ月 重複期間は自動で減ぜられます
物件の名称等	F 様邸		
物件の所在地 (市区町村までは記入)	〇〇県〇〇市		
工事種別	新築工事		
物件情報	用途	専用住宅	
	構造	木 造	
	階数	1 階建	
	延べ面積	150 m ² (数字を区切るためのカンマは入力できません。)	
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に)	専用住宅の新築工事において、着工から竣工までの全工程における、大工工事の施工管理を行った。		

【実務を行った期間が重複する場合】
重複する期間はどちらか一方に計上される。
 重複して入力しても自動で減ぜられます。
 例：(6) と (7) で2021年1月～6月が重複しているのので、(7) では2021年7月～12月の分しか計算されない。

(7)

実務経験の対象となる期間 ✖ チェックを解除	<input checked="" type="radio"/> ①令和2年3月以降 <input type="radio"/> ②平成20年12月～令和2年2月 <input type="radio"/> ③平成20年11月以前		
実務経験の対象となる業務	<input type="button" value="選択"/>	<small>* 建設業法別表第一に掲げる建築一式工事の施工管理・原則として元請が実施する施工の技術上の管理（施工管理業務は一つの工種を担当する業務を含む。また特定の工種でなく品質管理・工程管理・安全管理等を担…</small>	
建築工事の種類	1.建築一式工事		
開始年月～終了年月	2021(R3) 年 1 月 ~ 2021(R3) 年 12 月	建築実務の割合 100 %	0年6ヶ月 重複期間は自動で減ぜられます
物件の名称等	G 事務所		
物件の所在地 (市区町村までは記入)	〇〇県〇〇市		
工事種別	新築工事		
物件情報	用途	事務所	
	構造	鉄筋コンクリート 造	
	階数	5 階建	
	延べ面積	2000 m ² (数字を区切るためのカンマは入力できません。)	
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に)	事務所の新築工事において、建築一式工事の施工管理のうち、全工程の工事（基礎工事から内装仕上工事）を担当した。		

※150文字以内

- ・ (8) でまとめ書きする時の入力方法は [こちら](#) を参考してください。
- ・ (8) は、①、②、③の期間を通して入力できますが、「実務経験の対象となる業務」が特定の期間において実務経験ならないものが含まれている場合は、実務経験年数に数えられませんので注意してください。(例 ②平成20年12月～令和2年2月の期間において、「内装仕上げ工事」を選択している場合は実務経験になりません。(内装仕上げ工事は①、③の期間のみ実務経験となる))

(8) (1)～(7) までに入力が無い場合は、8件目でまとめ書きできません

実務経験の対象となる期間
 ① 令和2年3月以降 ② 平成20年12月～令和2年2月 ③ 平成20年11月
 * チェックを解除

実務経験の対象となる業務
 * 建築一式工事、大工工事、建築設備の設置工事の施工の技術上() 立場の実務]

建築工事の種類
 1. 建築一式工事

開始年月～終了年月
 2015(H27) 年 4 月 ~ 2020(R2) 年 12 月

物件の名称等
 住宅、マンションなどの新築工事・改修工事の施工管理

物件の所在地 (市区町村までは記入)
 -

工事種別
 -

物件情報
 用途 -
 構造 -
 階数 1 階建
 延べ面積 1 m² (数字を区切るためのカンマは入力できません。)

実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に)
 ① 平成27年4月から令和2年12月までの4年7.2ヶ月間(割合80%)は、専用住宅・集合住宅等の建築一式工事、大工工事の施工管理を20件担当した。
 ②
 ③ 期間中に建築実務にならない各部工事等の施工管理を20%ほど行ったので80%としている。
 ④ ※150文字以内

入力する期間に、認められていない実務経験が含まれていないか注意する。期間中に認められていない実務経験がある場合は、建築実務の割合を減らす。
 例：平成20年12月～令和2年2月の「建築一式工事に該当しない工事の施工管理」は実務経験として認められていません。

(参考) 実務経験要件について (PDF)

4年7.2ヶ月 重複期間は自動で減ぜられます

建築実務の割合 80%

(8) の入力欄に8件目以降の物件をまとめて入力する場合は、業務の内容を簡潔に入力する。

(8) の入力欄に8件目以降の物件をまとめて入力する場合は、次のとおり。
 ・ 物件の所在地、工事種別、用途、構造：「- (ダッシュ)」
 ・ 階数、延べ面積：「1」

(8) の入力欄に8件目以降の物件をまとめて入力する場合は、「実務経験の対象となる業務の内容」欄に、
 ① 経験期間
 ② 業務内容
 ③ 期間内に担当した件数
 ④ 建築実務の割合(割合が100%以外の場合のみ)を入力する。適切な入力が無い場合は、実務経験として認められません。